

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	湯郷	塩垂山は自治会で整備や清掃・管理に努めているが、自治会の活動だけでは限度がある。何か市として協力いただけることは無いか。以前に整備について請願書を出したが不採択となった。市長の話では議会の賛成の流れに向きつつあるとの事で、地方創生でどうにかならないか。シルバーの活用や東屋の修繕等の補助施策はないのか。塩垂山の整備でキッカケを作っていたいただければ、地域としても協力体制に力を入れることができる。	H27年度に塩垂山の都市公園について請願が出されて否決となり、それが要因か、塩垂山の整備はあまり進んでいませんでしたが、今は機運として流れが変わっているのではと思います。児童公園は都市公園としており、整備は当然のことです。ラガーコース周辺についても状況を確認しており、できるだけ整備に努めたいと思います。インバウンド関係で観光客が増えており、遊歩道の山歩きや自然観察など体験型観光が現在の流れです。今後、機会を捉えて塩垂山の整備を進めたいと考えています。平成28年度美作市自治創生事業補助金に湯郷自治会から申請があり、塩垂山環境整備事業として東屋の屋根修繕、塩垂山公園およびラガーコースにおける竹・樹木の伐採、樹木の剪定、ヘッジトリマー購入等を行う経費を補助させていただきました。このことにより今後は地元住民の方々による環境整備が図られるものと考えています。	建設部、企画振興部
美作	湯郷	観光客から、からくり時計を見に来たが、演奏時間が短いので、もう少し長く出来ないかとの要望が多数ある。同じことを繰り返しても良いので倍ぐらいの時間にはならないのか。	時計の仕掛けが分からないので調べさせて欲しい。調べた結果、繰り返し演奏することが可能であり、一回4分間の演奏時間を倍の時間に設定しました。	経済部
美作	湯郷	湯郷街中のメイン通りに縁石ブロックがしてあるが、何箇所も破損している。観光客が多いところであり、どうにかならないのか。街灯が無いところが特に破損している。街灯を増やしてはどうか。観光客の方がぶつけて事故を起されたら「もう二度と来るか。」との気持ちになる、観光の妨げになると思う。	「車の運転者から縁石が見えにくい。」「道路と縁石の色が似ていることや外側線が白で縁石の位置が分かりにくい」と議会でも質問がありました。景観上のこともあり、地元関係者に協議を行っており、ラバーポールで目印をすとか、ラインの色を変えとか研究をしているところです。早期に対策を検討したいと思っています。	建設部
美作	湯郷	しらさぎ通りのポールに、女将の会でバナー(広告フラッグ)を付けているが、事故があってポールを撤去する話を聞いた。少し寂しいことで、街の勢いが無くなる気がする。	しらさぎ通りは県道ですので、建設部から県の関係部署に、残して欲しいとの要望を伝えます。結果的にポールは撤去されましたが、今後については、自治振興協議会や地元関係者ともご相談しながら検討したいと思えます。	経済部
美作	湯郷	ホテルについては湯郷の観光名所となり、皆さんから評価もいただき、ホテルの時期には鑑賞にこられる観光客も増えているが、河川の木柵が古くなって危険な状態のところがある。調査をいただいて必要箇所の交換等を検討していただきたい。	現地では何箇所か修繕が必要を確認しています。また、植樹について手入れを十分していただけていますが、木が高く大きくなって、短くするか伐採も必要になっています。一度には出来ませんが、早期に手を入れないと大変になると思っていますので、今年度(H28年度)から対応するようにしております。	建設部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	湯郷	小学校にクーラーを設置する話が昨年(H27年)あったが、その後どうなっているのか。	現在、クーラーは英田小・中学校に設置しています。教育委員会としましては、今年(H28年)、各地域のPTAと市長を交えて意見交換会を開催したところ、美作地域の小・中学校からもクーラーの設置要望がありました。皆さんからご意見をいただければ予算に向けての検討をしたいと思えます。また、30℃以上がクーラー使用の基準になるので、どれくらいの期間になるか学校ごとに調査をしており、その結果も踏まえて、平成29年度に向けて予算要求していきたいと思えます。英田小・中学校にエアコンを設置し、その結果、特別支援学級について、児童生徒が落ち着き一定の成果が見られたので、平成29年度に市内の小・中学校において特別支援学級にエアコンを整備する予定です。	教育委員会
美作	湯郷	湯郷幼稚園を建設されていますが、これの冷暖房はどのように考えているのか	湯郷幼稚園は冷暖房を設置することとしていますので、ご安心をいただきたいと思えます。	教育委員会
美作	湯郷	湯郷から位田にかけての歩道に、上から木が被さったような状態となっている。中学校の自転車通学の支障になっている整備はできないのか。	湯郷から位田に向かう県道位田飯岡線の道路に木が垂れ下がっている件ですが、市内にはそういった箇所が沢山あって要望も出ています。要望のたび管理する県に伝え対応をお願いしています。この件に関しましては対応済みですが、地権者の同意が必要な場合もありますので、地区の協力をお願いします。	建設部
美作	湯郷	県道の支障木の伐採は県道の筒いっぱい、高さ2.5mまで対応と聞いている。それでは防犯灯の陰になって光が届かないところができる。そこを市で措置してもらえないか。	杓子定規な仕事ではなく、もう少し丁寧な仕事をするように要望します。県が少しやって、市が追加するようなことは無駄ですし、おかしいと思いません。建設部を通じて調整を行ないます。	建設部
美作	湯郷	美作文化センターで発表会を計画していたが、女子トイレが非常に汚いとのことで違う所で開催した。文化施設の拠点であり改修はできないのか。検討していただきたい。	H28年4月に公立文化施設活性化委員会を設置して、市内の公立文化施設のハード面の整備、ソフト面の充実の検討をいただいています。美作文化センターは中核となる施設です。今の施設はトイレだけでなく老朽化が著しく、修繕では長期の使用は難しいことから、委員会では新施設を建設する方向です。将来的なことも考えて検討をいただいております、もう少し先になります、委員会の答申が市長に出される予定です。(H29年3月14日答申)	企画振興部
美作	湯郷	都市公園は何処を言うのか。	都市公園とは、都市計画区域内に設置された公園をいいます。都市計画区域があるのは旧美作町だけです。塩垂山の児童公園、ラグビーサッカー場周辺、大井ヶ丘、ゆうゆうの里、大谷川の河川敷及び、現在、整備中の美しい里山公園が都市公園になります。以前は都市公園に指定していなかった所もありましたが、現在は大谷川などを都市公園に組み込んで、維持管理のお手伝いもできるようにしています。なお、都市公園になると面積に応じて交付税がいただけます。市道であれば、延長・面積で維持管理にお金が掛かるということで交付税がいただけます。市の予算は約二百億円、そのうち約百億円余りは交付税です。都市公園の面積や市道の延長・面積が交付税算定の対象となります。	建設部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	湯郷	新しい文化センターを作るということですが、現在の文化センターは使用しなくなるのか。今の場所ではなくなるのか。	公立文化施設活性化委員会では、現在、位置の決定までは踏み込んでいません。より良い施設を作るとの観点から検討をいただいております。規模や設備、例えば席数やホールの他にどんな部屋が必要か、設備はどのようなものが良いかなどの検討をいただいております。(H29年3月14日 答申)	企画振興部
美作	湯郷	中山地区の「又か線」で木の枝が道路にハミ出ており、8月に対応をお願いしたところ、早速に対応をいただいたが、対応状況が不十分な気がします。明見側の「又か線」も枝が垂れ下がり、道路に覆いかぶさって見通しが悪くなっています。交通量が少ないので分かりにくいかもしれませんが、危険だと思います。他にも沢山あるとは思いますが、枝だけを切るのではなくて、所有者に了解を得て伐採することはできませんか。	市道は現在2名体制でパトロールを実施して維持管理にあたっていますが、英田から東粟倉まで駆け巡って対応している状況です。パトロールは交通量が多いところが重点的になりがちですが、ご質問の路線も遠慮なく市に言っていただければ、出来る限りの対応をさせていただきます。なお、伐採は地権者の了解が必要です。地域の協力をお願いしての対応となります。	建設部
美作	湯郷	大井ヶ丘は30数年前に別荘地として売り出されたが、今は別荘に来る方も無く空き家状態になっている。大井ヶ丘には自治会が無く、管理費だけ払って道作りもしていない。現在では若い方がどんどん入ってきて新築の家も増え、子ども達も沢山になり別荘地という状態ではありません。他の地区のことをお聴きすると道路の維持管理など、住んでいたら利益を受けていると思いますが、私たちは原野を買わされて家を建てて美作市にやってきたが何も恩恵を受けていない。お年よりも多く、生き活きサロンを始めようとしています。バス停の近くの市有地に集会所を建てることはできませんか。今は掲示板も無く、地域内の連絡はビラなどで個々に対応するしかありません。	今が別荘地から自治会組織へ変更する時期だと思います。自治会の集会所であれば3分の2の補助金制度があり支援ができます。ごみステーションや消防器具庫の補助金もありますし、子育て支援、高齢者対策等々、きめ細かく支援するには自治会組織として運営し意見を集約して提供していただくことが良い、と思いつながら話を伺いました。市として一人のためにはなかなかできない、全体の意見なら多くのことに支援が可能となります。支払った税金を取り返す訳ではありませんが、地域として支援を受ける組織を作っていただきたい。難しいことではないと思います。担当はくらし安全課ですので、是非、ご相談ください。 集会所の建築については、美作市コミュニティハウス等集会所整備事業により建築することはできますが、集会所の建築に係る事業費の3分の1を負担していただく必要があります。ただし、この費用には用地の取得、造成などは含まれませんので、地元で準備していただく必要があります。(市民部)	総務部、市民部
美作	湯郷	太陽光発電が流行って、土地の所有者が急な斜面の木を伐採して設備を設置した。バス路線で子どもの通学もあるので災害が起きてはと市に相談に行ったが、国が推奨していることだし、規制も無くて自分の土地で作るのは仕方が無いといわれた。20～25年後に売買契約が終了して廃棄物となった時にどうなるのか。上手く処分できればいいが、台風等で飛んだりしたらどうなるのか。市として条例等で規制は無いのか。また、山林が利益を生むことになるが固定資産税は変わるのか。	土地の利用は市町村レベルでの規制は、なかなかできていません。自分の土地に何を建てても基本的にはかまわない。ただし、一定の場合には規制することがある。例えば建築基準法で高さや面積を規制することがあります。太陽光などの開発では面積が大きくなると県土開発条例の規制が及びますが、行政指導で、パネルを設置する開発事業者と設置場所の市町村が住民を代表して協定を結ぶものです。最近の太陽光開発で、一番心配するのは質問のとおり25年経ったらどうなるのか、ということです。放置されては困るということです。必ず撤去させるよう、協定文をどのように作ればよいかを悩ませています。また、1反程度の面積では今のところ協定を結ぶこともできません。答えになりませんが、これが今の日本の規制の現状です。	企画振興部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	榎原	昨日(H28.9.20)に大雨が降ったので、午後8時20分頃にみまちゃんの監視カメラを見ようとテレビをつけたところ、山口橋の画面は何も見えない状況で、他のところも見えないところがあったので改善していただきたい。	監視カメラは市内18ヶ所に設置しています。山口橋のカメラは市役所で操作すれば照明が点灯します。昨日は雨が小康状態となり警戒態勢を解除したので照明を切っていました。監視カメラは街灯のように暗くなると自動的に照明が点灯するもの、市役所の操作が必要なものなど、場所によって照明の点灯方法が異なります。	危機管理室
美作	榎原	監視カメラの照明は警報が出た場合に点灯するのか。	全箇所を点灯しています。	危機管理室
美作	榎原	ジビエ処理施設周辺の道路について、ジビエ側の道路は丁寧に草刈りがされていますが、反対側は草刈りができていない。環境美化の面からも実施して欲しい。ジビエの建設に際して、平福の一ノ礼地区は十二分な協力をしており、両側の草刈りをお願いしたい。	獣肉処理施設東側の市道の側道で、行政懇談会終了後、獣肉処理施設従業員により実施しました。来年度以降も管理を行います。	経済部
美作	榎原	鳥獣被害が平福地区においても、昨年にして年々ひどくなっている。より一層の対策をお願いしたい。また、クマの被害もあると聞いている。人的被害の恐れもある。県と協力するとの事だが、一層の努力をいただきたい。	鳥獣被害は捕獲頭数が格段に増えているにも関わらず、増加している状況です。市としましては、猟友会のご協力をいただきながら最大限の努力をしているところですが、絶対的な対策に至っていない現状です。昨年(H27年)までは鳥取県と兵庫県で一斉捕獲を実施していましたが、今年から岡山県を含めた3県で同時期に一斉捕獲するよう計画しており、県境を越えてくる頭数が減るのではと期待しております。このような取り組みを継続していくことで減少に繋がるのではと期待しております。自然が相手であり、抜本的な対策ができるよう県とも協力しながら取り組んで参ります。	経済部
美作	榎原	現在の庁舎の借地料は年額でいくらか。	借地料の問題については、庁舎整備検討市民委員会でも議論になりました。約800万円です。固定資産税の見直しで変動がありますが、10年間で8000万円を越える金額になります。また、現在の庁舎は洪水の場合に約2mの浸水が想定され、非常時には庁舎機能の確保が困難となるなどの問題があります。	総務部
美作	榎原	岡山県は災害が少ないと言われているが、最近の異常気象もある。洪水のマップをいただいているが、土石流関係は変わっていないのか。新しいものがあればいただきたい。	防災マップはH28年4月に配布しています。土石流や急傾斜地の危険地で新たに追加された箇所はありません。追加等があった場合には、防災マップも新たに作成して配布いたします。また、土砂災害危険区域をレッドゾーンとイエローゾーンとに区分して岡山県が指定しています。レッドゾーンは住宅建設などの規制があります。美作市内にはレッドゾーンの指定箇所はありませんが、県が指定箇所の再調査を実施する動きもあるようです。	危機管理室
美作	榎原	最近、全国的に異常気象が発生しており、当地域でも不安に感ずる状況もあります。避難所について、土石流は良いが水害はダメだとか、その反対とかのところが多くある。より安全なところを指定されていると思うが、市としては大きく変わっていないということですか。	防災マップの避難場所は、地震・水害・土砂災害を区分しています。個々の災害に適用する避難所が無い地区につきましては、民家等の利用など地域や自主防災会等での協議や危機管理室への相談をお願いします。	危機管理室

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	榎原	H27年度の財政健全化の資料を見せていただいた。美作市の改善は県内でも上位にランされているが、更に良いところがある。その状況をシッカリと研究・調査した上で、交付税や合併特例債等を活用して、事を進めていくというのであれば、やっていただきたいと思います。	財政に関しては節約に取り組み、財政規模が数年前は約230億円であったものを、H28年度は約200億円と、毎年10～12億円の節減を行ってきました。都市公園の拡大や市道の認定基準緩和などで、交付税を増やすなど収入増の努力も重ねています。実質公債費比率が10%程度になれば、非常に安定した財政運営ができると思いますが、財政健全化の成果を、毎年1億円位、住民福祉の向上に繋げたいとの思いから、住民意識調査を実施します。合併による交付税の上積みの期限切れをむかえ、減額分を少なくするために全国の同様の市と協力して運動を行い、結果、半分程度に押さえることができましたが、都市公園の拡大などの収入増でカバーしながら、少しでも市民生活に使えるように取組んでいます。	総務部
美作	榎原	カーブミラーの設置について、どれくらいの申請があるのか。申請されたものの設置はどの程度進んでいるのか。今回1箇所を設置してもらったが、何回も申請して、やっと設置してもらった。工事や位置などでなかなか設置してもらえなかった。重点的なところを優先するなどの都合もわかるが、ほって置くと、いつまでも設置してもらえない。引継ぎもシッカリするように指示してほしい。	カーブミラーの設置等、行政懇談会であった要望はHPIにも掲載し、情報が共有できます。公平性が保てるように、要望書の台帳を整備し、落ちがないよう対応に努めています。	建設部
美作	榎原	北小学校で8月に奉仕活動があった。1年1組、2組、ひまわり学級の廊下の天井が破損していた。給食の上にゴミが落ちる恐れもある。他にも見受けられたので、時期の問題もあるが早急に対応して欲しい。	北小は現状を確認しており、破損箇所の修繕と体育館の改修の要望が出されています。29年度の予算編成に向けて、各校からの修繕や改修の要望を取りまとめています。その要望に対しましては安全安心を最優先に対応して参ります。なお、特に緊急性のあるものは今年度の補正予算で検討したいと思います。(H28年度で応急処置を実施しています。)	教育委員会
美作	榎原	学校のエアコン設置については、30℃以上になると運転するとのことで、30℃以上となった日を調査されていると思う。英田には設置しているとのことだが、エアコン設置は当然のことだと思う。是非、進めてもらいたい。	エアコンに関して、学校での気温調査を7月から実施しており、英田では10日間あってエアコンを使用しています。9月も引続き調査をしており、この結果を踏まえ、来年度(H29年度)に向けて予算要求していきたい。英田小・中学校に平成27年度にエアコンを設置し、その結果、特別支援学級について児童生徒が落ち着き、一定の成果が見られたので、平成29年度に市内の小・中学校において特別支援学級にエアコンを整備する予定です。	教育委員会
美作	榎原	北幼稚園が新しくなり、北小と比べて街灯や照明が特段に明るくなっているが、交差点から北小の校門付近の北側にかけて街灯が無く、駐車場に防犯灯を設置すれば安心できると思う。設置をお願いしたい。	防犯灯は地区からの要望をお願いしていますが、学校とも相談をしていたが、地区・学校・PTAが一体となつての要望をお願いします。平成28年度に地元、学校と協議し通学路に2基設置済みです。	教育委員会
美作	榎原	北小の体育館を広げるのはありがたいが、卒業式を1・2年生を休みにして上級生だけにするのはシッカリしない。全員で6年生を送り、入学式でも全員で新1年生を迎えることはできないのか。現在は体育館が狭く全児童が参加できないと聞いている。	卒業式の参加に関しましては、児童数は、ここ10年間ではほとんど変動していません。おそらく保護者の参加者が増えて、学校側で1・2年生を休みにしているのではと思います。教育委員会では体育館の改善は出来る限り行ないたいと思っています。平成29年度の予算で体育館の改修を予定しています。	教育委員会

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	榎原	河川の監視カメラの映像ですが、昨日(H28.9.20)のような大雨で見たい時に写ってなかったら不安になると思う。テロップ等でコメントを流すようなことはできないか。	ご提案のとおり、監視カメラが理由もわからない状態で、写っていないと不安になります。良い方法を検討させます。原則、大雨等による被害の恐れがある場合や大雨又は洪水警報が発表されている時は照明を点灯しますが、テロップ等のコメントについては、企画振興部との協議も要しますので、今後の課題として検討いたします。	危機管理室
美作	榎原	市役所の新庁舎が標高の高い位置にできるとした場合に、高齢者の方に不安があると思う。作東は高いところであって、たくさんの方の不安の声があったと聞いている。コミュニティバスなどの、高齢者の方の対応を考えていただきたい。	庁舎については、高いところへできるとの仮定でお答えします。議会でも質問あり、2つの方法を検討しています。1つはご質問のようにバスの運行です。2つめは、低い場所(便利なところ)へサービス受付窓口を設置するという議論を行なっています。(行政懇談会の開催時点での回答)	総務部
美作	榎原	森林に対する思いやりが薄れる中で、森林整備の県民集会では森林保全が叫ばれており、里山公園の推進は良い事だと思っている。グリーンアドベンチャー、ビオトープ公園などで自然との共生を常設化できるよう検討してはいかがか。里山公園の画龍点睛になると思う。野外活動協力団体が日本全国で、グリーンアドベンチャーの常設を52箇所設置しているが、中国地方には少なく効果が期待できる。また、ビオトープ公園は里山公園に加えることはできないか。	都市公園の榎原上、中への拡大、林道を十分管理して、里山公園の画龍点睛を図る。また、野外活動についてシッカリとしたサポートをとの、ご意見と思います。シッカリと受け止めさせていただき、今後の議論に役立てたいと思いますので、ご協力をお願いします。	建設部
美作	榎原	北小学校から平福に行く道路で、〇〇〇〇氏宅付近に信号を設置してもらいたい。子どもが大勢横断している。以前に調べて交通量が少ないということでダメでしたが、車がスピードを出して危ない。	要望書をいただいたうえで市から美作警察署へ上申します。ただし、実施の最終判断は岡山県公安委員会で決定され、また実施までにはかなりの時間を要しますのでご理解をお願いします。	市民部
美作	巨勢	巨勢活性化協議会は国際交流に力を入れている、営業課にベトナムの方が勤務されていると聞いている。是非、交流できるようにお願いしたい。	11月12日に旧巨勢小学校のカフェレストランに、市役所勤務のベトナム職員と市内に暮らすベトナムの方々が訪問し、フォーの試食やベトナムの紹介等を行い交流を深めました。また、11月20日に旧粟井小学校で開催された粟井地区感謝祭にも参加し同様の活動を実施したところです。	企画振興部
美作	巨勢	畑沖から大山展望台の下にある、「アクア候補地」からの遊歩道の設置について、議会の一般質問では、「検討します。」との答弁があった。その後の進行状況、計画はどうなっているのか。	都市公園にすることで財源確保を検討しています。そのためには都市計画区域に編入する必要があり、都市施設である下水道統合などを含めて岡山県と事前協議を行っています。また、大山から畑沖や海田への昔からの里道があると聞いており、参考として把握したいので地元のご協力をお願いします。	建設部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	巨勢	市道大山線で、今年(H28)の5月頃に直径1mを越える大きな石の落石があった。大雨やイノシシ・シカによるものではと思われる。落石防止ネットの設置されているところでは落石はないが、切れ目の所から落ちているようです。今までに被害は無いようだが、危険な状態となっている。近年の異常気象もあり、落石防止ネットの対策をお願いしたい。	市道について、国交省の道路予算の全体額は変わらないが、「道路を作る」から、「防災」へと移行しています。市としても国の流れに沿っていきたい。ご質問の箇所は今年度(H28)において調査を実施しています。その結果に基づいて対応いたします。大山線には6~7割は防災ネットの設置があると思います。経年劣化を把握している箇所もあり、しっかりと調査を行ないます。必要に応じて対策を行ないたいと思いますので、地域の方のご協力をお願いします。なお、同様の所は市内全体にあり、対応が行き届かないのが現状です。情報をいただければ、早期に対応してまいりますのでよろしく申し上げます。	建設部
美作	巨勢	今年(H28)、建設部から市道の管理費改定について、市内の均等化を図るため、地域から意見書を出して欲しいとの依頼があり提出した。回答を口頭では聞いているが、地域内への説明のため書面での回答をいただけないか。	アンケート(意見書)は文書の回答をお届けします。道路愛護の補助金は、旧町村時代からバラバラであったため、監査委員からの指摘を受け、100mあたり7百円で統一しました。(回答済み)	建設部
美作	巨勢	新庁舎の位置について否決されてが、その後の状況はどうなっているのか。特に議員さんはどのように考えておられるのか。	議員さん各々に考えがあつての結果だと思います。議会の動きとして特段のものはありません。再議の議論に際して、議長から再議ではなく、臨時議会での議案再提出のお話がありました。議長は庁舎問題の解決に頭を悩ませておられます。(行政懇談会の開催時点での回答)	総務部
美作	巨勢	中尾地区の案を議会は否決した。中途半端な状況、何か良い案は無いのか。議会に新しく建てるとか、現庁舎を使うとか。ハッキリと案を出されたいかどうか。	位置の変更条例を出さなければ、位置の変更は無いので現庁舎を使うこととなります。現庁舎の改修は、過半数の賛成でするので可能と思います。位置の変更は特別議決で3分の2の賛成が必要で、過半数とは異なる非常に重い案件です。(行政懇談会の開催時点での回答)	総務部
美作	巨勢	第一小学校の通学道路は10年来の懸案事項となっている。防災道路としても必要であるが、道路を改良する気持ちがあるのか。どうしてもするべきではないか。	合併前から道路改良の計画があり、合併後から用地買収を行なっていますが、買収ができておらず、努力が足りないと言われても仕方ありません。改良の気持ちはありますが、用地買収ができていない。しかし、子どもの安全確保は最重要であり、このため、車の通行は出来ませんが、昔からの道を整備して、通学の安全を確保するよう検討しています。	建設部
美作	巨勢	防災道路はどうなるのか。水害があったときに、私たちは第一小学校へ避難しなくてはならない。車がとおることができないのではおかしい。	最低限でも子ども達の安全の確保できるように検討しています。	建設部
美作	巨勢	中山間地域の農業は、TPP問題もあって切捨ての施策となっている。提案として、薬草で村づくりを行なつてはいかか。他の地域でも行なわれているようだが、美作市の立地条件は適していると思うので検討して欲しい。田畑が荒れないように、将来の需要もあると思う。	薬草(トウキ)は、JA勝英英北支店が関わり、大原地域で栽培されています。大手製薬メーカーとの契約ができれば、産地化の可能性も思います。	経済部
美作	巨勢	シカやイノシシに対して電柵が効かない。電気の通っていない屋間に田畑に入る。電線が鼻に触れないと効果が無い。研究調査をしていると思うが、十分に検討して良い案を考えていただきたい。	電柵や檻も完全ではありません。捕獲数を高めるよう良いアイデアも募集したい。	経済部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	巨勢	5年ほど前に移住して、土地を借りてささやかながら農業をしている。シカやイノシシの被害を繰返したため、電柵・ワイヤーメッシュなど防護をしようとしたところ、1/2の設置補助金はあるが、1戸では対象にならなかった。近隣は既に設置しているので、新規の申請は1戸となる。新規就農や定住促進のためにも、条例や規則の検討をお願いしたい。	補助金は原則3戸からとなっているが、ある程度の判断の余地はあると思います。具体的な要望の際には工夫したい。I・Uターンの方の質問のようなケースに対応できるよう配慮していきたい。色々なケースがあると思うので、交付規則の見直しも必要に応じて検討したい。移住者の定住促進の取り組みの中で、移住して新たに就農する方に対する補助制度の見直しも考えたいと思います。	経済部
美作	巨勢	海田ではイノシシ・シカに加えて、最近サル被害が増えて、特に農作物を出荷される方は困っている。良い対応策を検討して欲しい。	サルは猪臥から海田の周辺に一群が生息していると思います。岡山県にはサル対策の方策がありません。このため、実績がある兵庫県で対策方法を調査研究して、県内の市町村を指導するよう要望しており、県の回答を待っています。また、平成29年度において住民が参画したサルの追い払い対策も研究する予定です。	経済部
美作	巨勢	市道宮谷線で側溝蓋が何箇所か必要となっている。対応をしていただきたい。	既製品であれば直ぐに対応できますが、確認して対応します。	建設部
美作	巨勢	市道宮谷線でシカやイノシシによるものと思うが、こぶし位の落石が多々ある。事故の危険性がある。大きな石は落ちないと思うので、完全でなくても、簡単なものでもよいので防護柵(網)を設置して欲しい。	英田グランドの下側(南)の道路に1m程度の簡単なネットを施工しています。完全なものは多額の費用が掛かります。簡単なものは市の単独経費となりますので、予算面から限られたもので効果的にしたいと思います。直ぐにとはいきませんが、検討いたします。	建設部
美作	巨勢	吉井川の河川改修は、県道位田飯岡線の改良が進捗について、各地でゲリラ豪雨も度々発生しており、河川の氾濫の恐れある。また、県道は少しの雨でも交通止めの規制がかかる。機会あるごとに早期の改修・改良を要望してもらいたい。	吉野川、海田川、また、位田飯岡線の改修・改良については、機会あるごとに要望しています。H28年度も地域から要望があったことを県に報告します。なお、県は美作市の河川・道路の工事予算を重視しており、H29年度以降も期待しています。	建設部
美作	巨勢	介護保険の要介護1と2は負担率が1割だが、国は負担率を上げると聞いている。要支援1と2がH29年度で介護保険からはずれるようにも聞いている。検討はされていると思いますが、美作市の方針をお尋ねしたい。	要支援の1、2の方の介護は、H29年4月より介護給付事業から市町村事業となります。認定期間の終了者から順次移行し、提供するサービスも個人ごとに見直すこととなります。というのが国の方針ですが、美作市としては基準を緩和してサービスを行なう事業所を募集するため現在説明を実施しています。基準の緩和とは、介護サービスには一律の基準がありますが、基準を少し軽めにして費用も少し安くなるようにするものです。多様なサービスが可能となること。業者だけでなく、地域のサロンやボランティアを活用していきたいと思っています。なお、国は介護保険の国庫負担を軽減するため、要支援は市町村でと言っていますが、これでよいのかとの議論があり、市長会でも全国の状況を見ているのが現状です。ただし、美作市が他と比較して悪くなるようなことにはいたしませんので、ご理解をいただきたい。	保健福祉部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	巨勢	県道樫村金屋線の交通量が非常に増えている。観光茶園もありシーズンには大型バスも多くなる。改良を進めていただいているが、狭いところが残っている。海田橋は築50年を越えており、早期の改良を要望します。	地権者のご理解をいただいて、要望書も出ており、早期の改良を県に要望します。	建設部
美作	巨勢	イノシシ・シカ対策について、猪臥は非常に多く、野生動物の異臭さえ感じる。防御も大事ですが、適正な個体数となるよう駆除をお願いしたい。	県と国と連携して、捕獲圧といって駆除を面的に展開するように考えています。地域毎の調整も必要と思います。海田地区から捕獲圧を強めていただくよう要望します。	経済部
美作	巨勢	男女共同参画の基本計画を立てていると思いますが、市長が委嘱される各種委員の女性の登用率は30%に達しているのか。	男女共同参画のために自治振興協議会に女性部の設置をお願いし、市内31のうち6つほど設置あるいは動きがあります。巨勢は率先的に設置していただきました。市政は住民直結であり、適正なご意見をいただきありがとうございます。審議会等の委員は女性を5割にすればいいのですが、委員の基準(宛職)もあって5割にできていません。基準の無いものは5割とするなど、全体では2割半から3割に達しつつあると思います。ただ努力が足りないのか、依頼しても固辞されることもあって、努力を継続します。美作市男女共同参画プラン(平成19年3月策定)では、審議会等委員の女性割合を平成28年度末までに40%にするという目標を設定し取り組んでまいりました。平成28年4月1日現在で24.4%と目標の達成には至っていませんが、介護認定審査会45%、特別支援教育指導委員会42.9%、地域包括支援センター運営協議会45.5%、男女共同参画審議会41.7%など、40%を超えている審議会等もあり、市全体としてわずかながら増加しています。今年度策定中の第2次男女共同参画プランでも、この数値目標を引き継ぎ、取り組む予定です。	市民部
美作	巨勢	政策決定の場は市議会だと思います。議会には2名の議員がおられる。行政は教育長と会計管理者の2名です。政策決定の場に女性が本当に参画しているのか。女性の意見がどれくらい反映しているのか。女性はシッカリとした意見を持っています。女性の人材育成をどのように考えられているのか。	女性の幹部職員を増やすのは一朝一夕にはできません。部長クラスになれるよう、課長職への女性登用を徐々に増やしていき、部長職へと思っていますので応援をお願いします。	総務部
美作	巨勢	東郷橋は昭和39年に完成して以来、ほとんど整備されていない。橋桁の下部も傷んでいると思う。要望を出すので改修をお願いしたい。海田川の堤防に仮堤防の箇所がある。川も浅く浚渫をお願いしたい。	正式に要望をいただいて、県へ要望していきたい。	建設部
美作	巨勢	ライフラインである上水道・下水道の事務所や処理場が浸水想定箇所にある。場所的に止む得ないこともあるが、機械設備や管理設備は1階に集中していると思う。災害時のライフラインの確保は非常に重要である。早期の解決は難しいと思うが、是非、対策を調査研究していただきたい。	大変に難しい問題ですので、今後慎重に調査研究を行いたい。	環境部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	田殿	福祉バスの農協前の出発時刻は11時30分です。これでは病院の受付に間に合わない。15分歩けば、共同バス停に行けるが、大雨や台風の日、また、高齢者には大変です。タクシーだと2千円もかかります。「福祉バスの時刻を週に何回か早めることはできないか。」と運転手さんにたずねたところ、「毎日は無理だが可能。」との答えがありました。田殿だけの事を言うと、他のところが悪くなる。毎日とは言いません。週に半分ずつとかで、朝の時間だけでも9時・10時にならないか。お互いに協力していけば、みんなも喜んで乗客も増えるのではないか。2年越しです。良い回答をいただきたい。	交通弱者対策は難しい問題であり悩んでいるところです。今回のアンケート調査で、運転困難者(高齢者・障がい者)に対するタクシー券発行のご意見をいただくようにしています。昨年は皆さんのご意見として伺って検討しましたが、良い案ができなかった。今年は運転手さんの「できなくは無い。」との新しい証言があった。これを踏まえて再度検討したい。曜日別運行やルート変更等を検討し、自治振興協議会等で協議してまいりたいと考えております。(市民部)	企画振興部、市民部
美作	田殿	美作市の人口が減少しているが、年間の減少数はいくらか。また、将来的にはどうなるのか。	H27年度は600人以上減少しました。通常の前は500人前後です。将来の推定では2040年に2万人を割り、1万9千人台になるといわれています。ただし、この数字は他所からの移住の推進や、市外への転出を止める施策を何もしない場合の想定です。	企画振興部・戦略
美作	田殿	他県では、医療費や給食費の無料といった施策で効果があったようだ。広山地区には空き家がたくさんある。これからはもっと増えると思う。管理ができておらず、壊れそうな空き家が多いが、活用方法は無いのか。近い将来に限界集落となり、地区の運営もできなくなる。年寄りばかりで、人を増やすことを考えないといけない。若者が来てくれれば良いのだが。田舎で少し農業をしながら暮らしたいと高齢者は来るが、若い人は来てくれない。	アンケート調査で、若者の定住支援を提案して、若い方の意見も聞きたいと思っています。奈義町が雇用促進住宅を買い取って若者向けの住宅にしました。結構、好評で若者が入居しています。美作市でも勝田と北山の雇用促進住宅を公団から買い取って、H29年度から若者が住める住宅として提供します。また、H30年4月に大原地域で看護学校が開校の予定です。専門学校生360人、高校が120人で先生と併せて500人くらいが見込まれます。このほかにも、旧江見商跡地を念頭において、日体大の支援学校の誘致を進め、また、勝田のあたりに自衛隊体育学校の誘致を進めています。学校ができた次は企業誘致をとの構想もありますが、これらに加えて日々の暮らしのサポートが重要と考えています。	企画振興部
美作	田殿	今年(H28)3月に発行された美作市のハザードマップでは、浸水想定区域、土砂災害警戒区域、地すべり、土石流の4つの危険地区しか出ていない。林野庁が制定している山地災害危険地区があり、山腹崩壊危険地区、崩壊土砂流出危険地区の3つと、なだれの危険地区があります。その区域をマップに掲載して欲しい。建設省サイドの危険地区はマップにあるが、林野庁の山地災害危険地区は掲載していない。このため住民は何処が危険地区か把握できていない。	貴重な提言をありがとうございます。林野庁の山地災害危険地区を調査して検討します。今回作成した土砂災害ハザードマップには、必ず記載しなければならない項目があります。本市の場合には、限られた紙面の中で、必要な情報を簡潔かつ市民位わかりやすくするため、必ず記載を要する項目のみとしています。次回更新時には、岡山県とも協議の上、人的な影響を及ぼす山地災害危険箇所については、記載することといたします。	危機管理室
美作	田殿	田殿は浸水想定には安全だが、山崩れ土砂災害の危険区域になっており、避難場所に指定するのはおかしいと思う。避難場所は公共施設を指定していると思いますが、民間の空き家とか安全な場所を指定して欲しい。一色と広山にも避難場所はあるが、山地災害を視野に入れると安全な場所であるかわからない。不適當な場所を避難場所に指定しないで、地区とも話し合い民家や工場等でも安全な場所を検討して欲しい。	今年(H28)の9月に、小規模な地区で土石流の発生が危惧されたため、避難準備情報を出すべきではと考え、ハザードマップを見たところ避難場所は危険区域内でした。他に適所はないかと調べると、民家の納屋があった避難場所より安全ではと思いました。実際には避難に至りませんでした。今後のために地区で検討をいただき、承認があれば納屋を避難場所に換えることになると思います。田殿においても地区内での話し合いや、危機管理室にも相談していただきたい。	危機管理室

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	田殿	富山市議会や宮城県議会の政務調査費が問題となっているが、美作市議会の状況はどうか。富山市のようなことは無いと思うが。京丹後市は事後支払いとしている。領収書が付いたものをしっかりと審査してから支払うようにすべきではないか。	美作市議会の場合は富山市のようなことはありませんが、紛らわしいものを指摘したことはあります。ご意見の事後払いは富山をキッカケに各所で言われはじめています。議会に政務調査費の使用について自己規律を高めたいただきたい。また、最善策として事後払いを検討してはとの、提言をいただいた旨を報告します	議会事務局
美作	田殿	旧もうもう工房跡地を市が購入して、「総合案内所」兼「道の駅」にするよう言われていたが、進んでいないように思う状況を伺いたい。	4～5年ほど前に購入していたと思います。活用するため国交省と協議したところ道の駅にしても良いとのことでした。現在、赤字運営の施設は作りたくないの、運営主体を探していますが、なかなか難しい状況です。	経済部
美作	田殿	市役所の位置問題ですが、市役所の青写真のようなものはできているのか。保健センターや図書館などが一緒にあるのが良いと思います。他の施設と複合すれば人が集まるにも良いと思います。津山並みとは言いませんが、勝央町のようにすれば、お年寄りも喜ぶし、人も集まり便利になると思います。	庁舎の位置の変更には議会の2/3の賛成が必要で、過半数の賛成は得ましたが、今の状況は難しいと考えます。(行政懇談会の開催時点での回答)図書館については充実させたいと考えており、図書館の購入量を少しずつ増やしています。また司書も増員して、図書館のPRや書籍の購入希望も把握するようお願いしています。	総務部、教育委員会
美作	田殿	新庁舎について、最近、ピラ(美作市の将来を考える会)が配られた。議会も見ているが、新庁舎の位置で十人が十人、100%が賛成することは難しい。どこかを我慢しないといけないと思う。合併特例債でどうにか庁舎を建てるようにしてほしいと思いますが、今後の進行はどうなるのか。	今日(H28.9.21)も協議をしていました。時間が無い。最終のタイムリミットがあり、3月の議会で決まればよかったが、今は無理して滑り込みもできない状態になりつつあるとの指摘もあります。市民の安全を守る立場から、再度、しっかりと検討しなければならないと心を痛めています。(行政懇談会の開催時点での回答)	総務部
美作	田殿	市道の草刈りは、地区としても協力していますが、なかなか難しくなっています。作東地区の鯨に抜ける道路の改良をお願いしたい。交通量も多く、区長からの要望が出ていると思う。	ちょっと狭いと思います。交通量も多くなって改良の要望があることを確認します。地権者の理解がいただければ、事業化に向けて検討したいと考えています。	建設部
美作	田殿	滋慶学園は島根や鳥取にもあると聞いたが、人口の少ない過疎地域での生徒数の確保は大丈夫なのか。	文科省から滋慶学園は生徒集めが非常に上手だと伺っています。初年度から100%は無理としても、滋慶学園は日本の専門学校グループではトップの経営実績があり人集めが上手い、それは良い就職先を確保するからです。そのような文科省の意見に基づいて滋慶学園の誘致を決めました。美作市内から看護学校への進学者は毎年10数名あり、兵庫県の近隣市町からの進学もあると思います。また、鳥取の学校には柔道整復師、スポーツトレーナーの学科は無く、滋慶学園は鳥取と併せて考えられています。更に医療事務も検討して欲しいとの声もあります。	企画振興部
美作	田殿	野田レーシング生徒数は30名ほどになるとの話であったが、今は5名ほどと聞いている。今後の見通しは。	野田レーシングアカデミーは、生徒確保に力を入れていますが、現在の生徒数は少数となっています。その為、日本体育大学との連携や短期トレーニング事業の実施などによる学生確保の取組を行っています。	企画振興部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	田殿	市道の認定は年中大丈夫か。	年中受け付けていますが、議会の議決が必要ですので直ぐには行きません。議会は年4回開催します。間に合わない場合は3ヶ月後の次回となります。	建設部
美作	田殿	四の谷川の浚渫を3箇所ほど要望しています。お願いしたい。	要望書を提出いただいております。計画的に対応します。	建設部
美作	林野	H27年の6月議会で「国の空き家対策特別措置法が5月に全面改正されたことを受け、H26年10月に施行した市独自の空き家等の適正管理に関する条例を9月にも改正する。」と言われたが、どうなっているのか。	H27年10月5日付けで改正条例を施行しています。	市民部
美作	林野	長大寺の〇〇氏宅が空き家になっており、立木が覆うなど近所迷惑になっている。くらし安全課に対応について電話したが進展が無い。その後、何回か連絡したが進展が無い。議員などを通じてお願いしているが、最初から半年が経つのに進展が無く、市長のお考えを聞きたい。長大寺には対象となる空き家が2件ある。近所迷惑で困っている。	この件は、今日(H28.9.30)、初めて私に報告がありました。今までお待ちいただき誠に申し訳ない気持ちです。まず、条例の内容を整理しますと、管理不全の空き家が存在 → 市民からの情報提供 → 市が「立入調査等」を行なう → 不完全な管理の確認 → 市が持ち主に「助言又は指導」 → 持ち主が助言・指導に応じない → 市が持ち主に「勧告」 → 持ち主が勧告に応じない → 市が持ち主に「命令」ただし、持ち主に弁明の機会を与える → 持ち主が命令に応じない。 → 市が「行政代執行」となります。ご質問の空き家は、現地の調査を行なって「助言又は指導」をする段階です。持ち主の対応を持ち、応じない場合は「勧告」し、それも応じない場合は「命令」となります。助言から命令まで通常1年少々の期間を要すると思います。行政代執行は市が業者に委託して空き家等を撤去し、費用は市が持ち主に請求します。しかし、費用が市に支払われるのは稀なことです。条例では空き家に対する措置等を行なう場合に、審議会に付す必要がありますが、勧告までは行政の判断となります。この件は「助言又は指導」を早急に行ないたいと思いますが、美作市において文書による「助言又は指導」は初めてです。今回は「立木の伐採。草を刈る。」との内容ですが、空き家対策を習熟する上で重要と考えます。道路にせり出した立木の部分については、伐採等の処理を行いました。(市民部)	市民部
美作	林野	畦草や農作物のゴミの焼却(野焼き)に対する市の考えはどうか。対応する条例はあるのか。	野焼きの件は、原則的には禁止ですが、周辺に迷惑を掛けないという条件の下、病虫害の駆除目的の畦焼き、河川等の管理上で必要な草焼き、とんど焼きなどの野焼きは例外的に認められています。条例はありません。周辺に迷惑を掛けないことが大前提ですので、苦情があった場合は指導をしています。畦焼きなどでも、農業用のマルチ、ビニール網などの廃棄物を一緒に焼くことはできません。	市民部
美作	林野	農業関係の野焼きは良いのではないかと。庭木の剪定や庭草はだめだと思いが。	野焼きは原則禁止ですが、農家の方が病虫害防除のために行なう野焼きは例外的に認められています。ただし、周辺に迷惑を掛けないことが条件です。	市民部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	林野	広報10月号(H28)で上下水道料金が10月から改正となっているが、上下水道料金は、〔勝田・大原・東粟倉〕と〔英田・美作・作東〕では、基本料金・超過料金の比率が違っている。理由を説明して欲しい。また、一般家庭と事業所・工場などの企業とは料金が違うのか。電気料金は差があると思う。説明して欲しい。	上下水道の料金改定は、美作市の合併協定では合併後5年以内に料金を統一すると取り決めていましたが、H21年に大水害や竜巻被害があった関係で据置きになっていました。合併後10年を超え、今年(H28)3月議会で改正案が可決され10月から施行となっています。計画給水人口の多い〔英田・美作・作東〕は上水道、少ない〔勝田・大原・東粟倉〕は簡易水道で、施設、管理の法令や整備の投資額が違います。同じ水ですが、上水道と簡易水道の2種類に分けて各々を統一しました。料金は収支のバランスをとって、現状の平均的なところで決定しています。簡易水道は施設の統合を進めており、今後何年間かをかけて、上水道に統合し料金も一本化したいと考えています。一般家庭と事業所との料金は、使用料については同じです。なお、加入負担金については口径別で13mmから100mm以上の8つに分け金額差はあります。	環境部
美作	林野	県道馬形美作線の栄町の三海田橋から水道事業所付近で、落石防止ネットは施工してあるが、山腹の岩の亀裂が大きくなっているように見える。土砂崩れの危険性があり安全確認等の点検を至急を実施して欲しい。道路改良の優先順位も高いと思う。また、樹木が生い茂って、大きな枝が道路を越えて河川まで被さっている。土砂災害を助長の恐れがあり、交通量が多く通学路でもあるので至急対応して欲しい。国道374号線のブックセンターからマテックスの間は、崖下が第一小学校の通学路になっている。この上側の安全点検も大至急お願いしたい。事故があつてからは遅い。人命尊重の観点からも必ず実施して欲しい。	県道については、このところ(行政懇談会開催時点)雨が続き、他地区では道路が崩れた所もあります。お知らせいただきありがとうございます。また、覆いかぶさっている木の伐採は基準もあるようですが、落石や土砂崩れの危険に繋がる恐れもあり、早速、岡山県に進達させていただきます。ブックセンターの下のところも同様にさせていただきます。	建設部
美作	林野	ブックセンターの下のところは、水はけが悪く、車の水はねで雨の日は余計に危ない。以前のように歩道橋を通り、川土手を行く方が安全だと思う。また、対岸から見ると大きな岩が見え、春先だと思うが危険性を感じていた。その後に島根の事故もあって、現場の写真を撮って教育委員会に対策が必要ではと渡している。湯郷側の尾根のところは、こぶし大の石があり一応の対策はしてあるが、大きな岩は割れ目があり、対策はしていないと思う。	通学路は以前に経緯があつて吉野川に架かる歩道橋から変更になっていますが、今の通学路が落石の危険があり、水はけも悪く、通学路に適していないのではとの提言をいただきました。通学路は行政が勝手に変更することはできませんので、学校、PTAと教育委員会で協議していただくようにお伝えします。	教育委員会
美作	林野	吉野川沿いの桜並木の防犯灯は、桜が相当大きくなって役割を果たしていない。管理は市となっており、木の選定や機器を検討して歩きやすくして欲しい。	地元調整して対応します。(H29年度実施予定)	総務部
美作	林野	吉野川の朽木から太平橋にかけて、土砂がたくさん溜まり、樹木が繁殖している。土砂の取除きと樹木の伐採をお願いする。要望書を提出する。	要望書は良い方法をお示し、行政懇談会で出された要望は必ず県に進達するが、土砂の浚渫は要望箇所がたくさんあり、県は順次施工する方針です。また残土置場の確保の問題もあり、直ぐには対応が難しい。木の伐採は今年(H28)も市内で実施しており、継続して行ないます。	建設部
美作	林野	林野地区の中銀跡は閉館状態となっていますが、活用方法のお考えはあるのか。	地区のお考えも教えていただきたい。	教育委員会

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	林野	林野から入田に渡る常盤橋(歩道橋)の階段部分が破損している。ケガをした方もある。	今後、橋梁補修を計画しており、その際に再度現地を確認のうえ対応します。	建設部
美作	林野	東浜は洪水では常に浸水が危惧されています。数年前に排水用の水中ポンプが設置されている。この前の有事の際に稼働したが、容量が不足し間に合わなかった。管理は何処でしているのか。先だって確認したが電源が入っていない。災害時に地域で電源を入れに行かないといけないのか。深さが上まで1.7m位あり、水が多くなったら危険である。上まで水がきたら自動的に作動するのか。	H29年度で自動運転と遠方監視ができるよう改修を計画しています。	建設部
美作	林野	排水ポンプの件は昨年(H27)もあり、移動式や非常時にポンプ車を数台配置してはとの話もあった。キチットした形で容量も計算して自動式のポンプ設置を検討してください。	H29年度で自動運転と遠方監視ができるよう改修を計画しています。	建設部
美作	林野	美作市猟友会の有害鳥獣駆除班の一員です。3月1日から毎週土日に15～16人の班員が、何か特別な都合が無い限りは駆除を行なっています。ある地区では駆除に伺うと、「良く来てくれた。」とお茶なども出してくれます。まったく誰も出てこない地区もあります。今年の夏は大変暑く大変でしたが、地元の方が喜んでくれるので一生懸命にやりました。だが、行政は誰も来ない。担当も市長も誰も来ない。これをどう思いますか。市長に来てくれとは言わないが、担当課も1回も来ない。何回も来いとは言わないが、ちょっとは「ご苦労様。」ぐらいは、あっても良いと思う。駆除に出ている者の声として聞いていただきたい。	有害鳥獣の駆除は全市で取組む事案です。県内で最も多いところでモデル地区となっています。ご意見の趣旨はよく理解できます。	経済部
美作	林野	新庁舎を中尾地区にとは、中尾地区のどのあたりか。	新庁舎は中尾と明見にまたがる、鎌倉山のところ。花木団地のあたりで、2筆で約2haの土地です。議会に提案して過半数の賛成がありましたが、2/3の賛成が必要で否決となっています。タイミング的に合併特例債を使用できる期限が迫り、普通のスピードでは時間が無い状況です。また、次の策は非常に限られており、現有地の活用も選択肢となっています。(行政懇談会の開催時点での回答)	総務部
美作	林野	ゴルフ場跡地にメガソーラーの新聞報道があったが、どこのゴルフ場跡地か。	メガソーラーは「ナイス大原(アラン・チャールズ)」の跡地です。発電量は42メガワットで、約1万2千所帯の電力量を賄うことができるそうで、美作市のほぼ全体所帯に匹敵します。ペニンシュラにも計画があり、県土保全条例の許可申請中です。	企画振興部
美作	林野	メガソーラーは美作市にとってどうなのか。	メガソーラーは固定資産税の増加が期待される。多くは無いが草刈や施設点検等の雇用が発生する。また、環境省や環境問題に関与している機関から、美作市の地球温暖化対策の評価が向上する。といった効果があります。	企画振興部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	林野	庁舎のことで、ビラが配られるなど色々な問題が出ている。2/3以上の賛成がないと中尾にはならないとの事だが、現在地に残すのか。残す場合に地主さんとの話はできているのか。また、他に借りるのか。	庁舎問題は位置の変更条例が否決されたので、現行条例が活きています。地主さんとの関係は、条例や議決の仕組みについて説明しており、出て行けということにはならないと思います。売買の話は今までに何回かあったようですが、賃貸の方が地主さんにとって有利だと思います。賃貸は毎年適正な金額が入りますが、売買は土地価格の低下もあり、売る側と買う側の希望額が違って難しいと思います。しかし、正式に決定したものではありませんので、決定した場合には地主さんに継続をいただくようお願いさせていただきます。(行政懇談会の開催時点での回答)	総務部
美作	林野	武蔵コンサート(チケット)について、教育委員会から自治振興協議会ごとの割り当てがあった。このような事案は好ましくないと思います。チケットセンターや、市役所、支所で買えるのだから、関係者が本気でしているので4枚は買っていただきましたが、検討をいただきたいと思います。	割り当ては、やんわりとしたものだと思いますが、ご意見は実行委員会にお伝えします。	教育委員会
美作	林野	総合戦略パンフレットのⅢ地域産業の活性化と観光振興の充実の12に「女子サッカー」と「ベトナム交流」の融合とあるが、「女子サッカー」とは湯郷ベルのことか。その意味を教えてください。	東京オリンピック・パラリンピックに向けて、スポーツ・ムーブメントを高めて行く中で、美作市においては「宮本武蔵」と「湯郷ベル」は重要であると考えています。国際交流を進めているベトナムはサッカーが国技とも言われるほどサッカー熱が非常に高いと言われています。このことから、ベトナムのチームに美作市へ来てもらう、ベルの監督・選手が指導に行くなどの交流を行なうことで、地域の発展や活性化に繋がりたいと考えています。	企画振興部
美作	林野	総合戦略のパンフレットに限らず、市のHPや配布物に、「カタカナ」をあまり使わないで下さい。市民に知らせるためのものなら理解できるような表現をして欲しい。インターシップ、インバウンドなど解らない言葉が多い。市政全般の話です。	どうしても流行の言葉「カタカナ」を使うことが多くなっています。総合戦略の本編では、脚注で言葉の意味をわかりやすく説明しています。今風の言葉には適切な表現が難しいものがありますが、できるだけ気をつけるようにいたします。	総務部
美作	林野	上級救急救命士の講習を受けていますが、AEDが設置されている場所がわかりにくい。区長さん宅に置いていただければ、区長さん宅はみんなが知っているのが便利だとの意見があった。	公会堂やコミュニティは鍵がかかっている、いざという時に使いにくいことがあります。区長さん宅に置くことも将来的には検討が必要と思いますが、それぞれの地域での理解も必要と思います。消防本部では119番通報時に、直近のAED設置場所を紹介する「街かど救急ステーション」の拡大や24時間使用可能な設置場所の増設を進めてまいります。	消防本部
美作	林野	高齢化が非常に進んで医療費が増加している。世界一の長寿であるが健康寿命との差がありギャップが生じている。各自治体は予防医療に力を入れており、美作市でも保健福祉部の主導で、講習を受けて健康体操(ツアアップ)を実施している。健康増進の動機付けはできて、高齢者が会などを作って継続していくように努力しているが、その後の支援が無い。市民には優遇措置はあると思うが、一般のスポーツ団体と異なり、高齢者がスポーツに取組みやすくなるよう施設の使用料(電気代)や再講習等のフォローを検討して欲しい。	健康寿命の延伸は施策として動こうとしています。松浪健四郎さんの講演で、東京オリンピックでスポーツに対する考えが大きく変わって、スポーツ少年団ができた。今度は高齢者・障がい者の方がスポーツをできるようにしたい。との話に共感いたしました。障がいがあってもスポーツをできます。ベルのようなプロが頂点ですが、市民全員へ底辺を拡大していきたい。また、ツアアップ体操は国保事業です。支援は可能と思いますが、データ調査などのご協力のお願ひも必要と思います。また、体育協会への参加も検討してください。体育協会へ補助金を出していますし、協会からの各団体への補助もあるのではと思います。	市民部、保健福祉部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	林野	平成26年に林野地区から出ていると思いますが、市の職員の地区担当設置の話はどうなっていますか。平成26年8月に自治振興協議会と行政懇談会があった。そのときに林野地区の前会長が役員等の高齢化や市との連携のため、地区担当の職員を要望した。現在、林野地区には担当職員がいないので検討しますとの回答であった。他の地区にあって、林野には無いのか。市全体で無いのか。	地区担当の件は、自治振興協議会でくらし安全課からありましたので、文書で各地区にお知らせします。(自治振興会長が回答)	市民部
美作	豊田	豊田地区は、将来的に限界集落から消滅集落になるのではと危惧している。H21年に災害があったが、これからの大きな災害の備えとして防災マップ作成における考え方を教えて欲しい。豊田地区では、お年寄りの1人、2人住まいの弱者が非常に多くなっている。弱者支援のお考えを聞きたい。テレビで他県の弱者支援の取り組みを放映していた。地区と行政がタッグを組んだものであり、美作市においても対応できないか。	防災マップは今年(H28年)4月に全世帯に配布したのがあります。危険地区や過去に浸水等があった箇所を示しています。猪臥には急傾斜や土石流の警戒区域があり、県が指定したもので地域にも相談や話があったと思います。今後追加がありましたら、追加して掲載いたします。また、豊田地区自体で防災マップを作成することもできます。地区の防災会の補助金もあり、地域住民で詳細な地区にあったマップを作成することが可能です。ご相談いただきたいと思います。	危機管理室
美作	豊田	H21年の災害で避難場所は猪臥の公会堂となっていたが、現在も入っているのか。	入っています。災害には地震、水害、土砂災害の区分がありますが、今回の見直しで、地震には適すが、他には適さない。その反対であるとか。個々の災害に適か不適かを表記しています。猪臥公会堂は水害、土砂災害は適ですが、地震には耐震性が無く不適の表記になっています。災害弱者の方に関しましては、自主防災会が中心となって助け合う仕組みの構築を進めており、避難要支援者の名簿作成を行なっていますが、名簿だけでは適切な避難計画はできません。この方を誰が支援して避難するかといった、個別の避難計画を猪臥地区では作成されています。	危機管理室
美作	豊田	地区のイベントへの行政支援はお願いすればできるのか。猪臥では納涼祭としてお盆に帰省した人達との交流をしている。地域活動への支援のため、来年度以降も制度継続を強く要望します。	地域の課題を地域住民で解決しようという取組に対する支援として、「美作型自治創生事業補助金」制度を今年(H28)から創設しました。1事業当たり上限100万円、10事業分の1千万円を予算計上していましたが、H28年度は12団体へ補助金総額9,993,000円の交付決定を致しました。来年度についても事業継続のため予算を要求しているところであり、地域の創意工夫で活性化を図る施策を応援していきたいと思っています。イベントへの行政支援についてですが、既存のイベントだけでは無理かもしれませんが、地域の課題解決となる取り組みを結びつける等の工夫をいただければ採択も可能かと思われますので、ご検討ください。	企画振興部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	豊田	弱者対策に関して、市がパブリックコメントを募集していた。私も提案を出している。その後の成果・実施の状況はどうなっているのか。書面として出ているのか。	障がい福祉計画、障がい者計画を策定しています。その計画にパブリックコメントを反映させています。3年又は5年間のスパンの計画で個々の内容もお示ししています。計画は全県的にも引けをとらない内容です。市の防災計画にも弱者対策を先行して掲載しています。障害者福祉では学校対策や終の棲家等を重点的に取り組んでいます。例えば住居と小規模多機能の介護ユニットを併設し、高齢者や障がい者が共生できる施設整備の公募を行なっています。予定地は豊野小学校跡地です。	保健福祉部
美作	豊田	豊田地域はライフライン(道路)の整備が最悪です。道路は災害時のライフラインとして最も重要です。市長の任期中に、是非、整備していただきたい。	一生懸命にやらせていただきますので、ご協力をよろしくお願いします。	建設部
美作	豊田	友野から大原に入るまでの約200m区間が、1車線で対向車とのすれ違いも難しい。何とか広げてもらう方向にならないか。	県道ですので、強い要望があったことを進達します。	建設部
美作	豊田	県の道路パトロール車を良く見かけるが、道路に木の枝等が落ちていても知らん顔で通過しているように思える。路肩の草刈りや、道路に落ちそうな木を取除くとかが、仕事ではないのか。	この件は岡山県に伝えます。	建設部
美作	豊田	少子高齢化で限界集落になりつつある。人口を増やすには、津山市や岡山のベッドタウン化を考えても良いのではないかと。美岡道路の早期開通の促進と区間の無料化を検討していただきたい。昔の美作の国を中核都市として、県南に対抗することはいかがか。	美岡道路は全力で取り組んでいます。湯郷ICから英田までの新規事業採択に向けて、岡山県から要望先の紹介を依頼されました。国会議員、国交省、財務省等をご紹介すると共に、美作市が率先して11月1日と2日には要望に参る予定です。これによって国交省へのアピール度が大きくなると期待しています。また、山陽道との接続ジャンクション部分の工事の早期着工も強くお願いしています。さらに美作市としては、美岡道路の北部延進を強く要望しています。勝田の右手からトンネルで抜けて智頭で鳥取道に繋ぐということです。美作市が鳥取市と岡山市の中間点となります。美作地域が鳥取平野と岡山平野の中間ということは、万が一ですが、鳥取県が岡山県に合併する時に、この辺りが県庁所在地になればという夢物語を見ながら取り組んでいます。先日、このお話を鳥取市にしたところ大変に驚いていました。智頭町は大賛成をしています。また、この構想について、国、県、関係市町村と勉強会をしようとお話しています。	建設部
美作	豊田	地域おこし協力隊で若い人をいれることは、良いことだと思いますが、豊田にはたくさんの人材があります。行政側から少しでも後押しがあれば有効だと思います。	少しの人口増に繋がるものとして「地域おこし協力隊」の制度があります。対象地区の制限がありましたが、今年度から全市オープンとしています。今年6名新規に採用しており、来年も継続しますのでご希望があれば要望をお願いします。	企画振興部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	豊田	美作市としての10年後、20年後のシミュレーションはあるのか。高齢化や休耕地等のいろいろな問題があって、地方創生をしても追いつかないと思う。	シミュレーションは全国的に行なわれており、それによると20年後の人口は1万9千人台になるとの想定があります。ただし、これは何もしない場合です。いろいろなことが考えられますが、15歳で高校に進学するとき、18歳で大学進学、就職の時が一番重要です。高校も無ければ行くところがないので誰も残らない。このために防波堤として大原に看護・介護、スポーツトレーナーの学校を誘致している。I・Uターンも必要で、他県からの移住希望者は県内で岡山市に次いで多くなっています。等、徐々に調子が出ており、シミュレーションや政策がきちっとやれたら、2万5千人位で止まる可能性がある。ほっといたら間違いなく消滅してしまいます。合併当初の市の総合計画で3万人を越える、人口は減らないとあるのは希望的な観測です。人口を減らさないのは無理です。何処で止めるか、2万5千人でと頑張っているところです。また、林野高校の支援にも取組んでおり、Googleが支援を検討する全国30校に林野高校は選ばれており、岡山県の先駆となるよう取組んでいます。これだけでも林野高校の入学希望者の増加に繋がります。林野高校は極めて大切に守らなければいけません。学校を新しく作る。今の学校を育て守るが重要です。	企画振興部
美作	豊田	猪臥の道路改良について、昨年(H27)、要望を出したところ早急に対応をいただきありがとうございます。測量したということで、市役所に問い合わせると、基本設計ができている、近いうちに細部の相談に行きますとのことだが、約1ヶ月経ったが連絡が無い。どうなっているのか。	来年度の予算編成もありますので、早期に連絡するように指示します。(現在、地元と協議・調整中)	建設部
美作	豊田	市道認定基準の改正によって、市道山口3号線が市道に認定された。延長は約250mで未舗装となっている。交通量が多ければ草も生えにくいと思うが、今後の管理のために簡単な方法でも良いのでアスファルト舗装をお願いしたい。	交通量の変化により検討しますが、当面は道路愛護事業を活用して頂きたい。	建設部
美作	豊田	地区内のヒノキ林では間伐ができておらず、下草も生えていない。どこの地域も同様と思う。水害防止の観点からも間伐の推進や補助が必要なのではないかと。また、間伐しても搬出路の整備ができていない問題もあると思う。	間伐の補助制度はあります。山口地域で地権者の同意が集まれば、森林組合・林業事業体等が計画をたてて整備を行うことができます。以前、共有林の間伐は全員一致の賛成が必要でしたが、森林法が改正され、共有者全員の合意が得られない場合、一定の裁定手続きを得て伐採、造林ができるようになりました。岡山県知事の裁定となりますので、詳しくは担当部署へお問い合わせください。	経済部
美作	豊田	更新伐とはどのようなことか。	国にお願いして雑木山の伐採の補助をいただきました。今年(H28)はモデル地区として、平田で約4ha、檜原下で約1haを計画しています。現在、調査中で設計ができましたらご相談に伺うと思います。販売金は市と地域で折半する約束ですので、地域に少しでもお金が入ればと思っています。また、来年度は10ha位を計画したいと考えています。	経済部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	豊田	空き家が増えている。持ち主に撤去をお願いしても、費用が掛かるので了解してくれない。市から撤去費用の負担・補助制度はあるのか。	他地区でも質問がありました。空き家でも状態の良いものや時折は管理しているものは問題ありませんが、管理をしておらず、地域で危険性や生活に支障がある空き家は、地域からの声を市にいただいて、市から持ち主に対して、アドバイス(指導・助言)を行ないます。それに対応が無い場合は、注意、勧告と順次処理していくことになり、最終的に代執行までの条例があります。代執行とは、市が持ち主に代わって空き家を撤去して、掛かった費用を持ち主に請求する制度です。他地区の件は、草や樹木を伐採する程度の内容ですが、これを事例として行政手法をまとめたいと考えています。地域の合意の上で撤去が必要な空き家があるようでしたらご相談をいただきたい。新しい制度として、除却事業補助金の創設を検討しております。(市民部)	市民部
美作	豊田	市道山口山外野線の改良を計画していただいているが、改良するまでの間の法面の保全・管理を検討して欲しい。	現地の状況を確認し、検討します。	建設部
美作	豊田	国道179号線の平福から林野方面への歩道設置について、要望書も出しているが早期の対応をお願いする。非常に危険な状態である計画が進んでいるのか。また、平田の橋の北側で樹木が生い茂って、見通しが非常に悪く対応をお願いしたい。	強い要望があったことを、県に対して進達します。県も必要性は認識しており、地域の協力が得られれば進展するものと思います。なお、橋付近の樹木は対応出来ています。	建設部
美作	豊田	H21年の大災害で海内地区も被害を受けた。その時、河川から氾濫した洪水を下水処理場で溜めてしまった。方向・位置に問題があると考え、処理場の撤去(位置の変更)もお願いしたが、その後、なんら回答が無い。	内水が吐けないということですが、撤去(位置の変更)は容易にはできない。ご提案の主旨は理解しますので、内水対策の調査を検討したい。	環境部
美作	豊田	海内に避難所はあるのか。	昨年(H27)も同じ質問があり、豊田公民館とのご意見もありましたが、美作アリーナをご使用くださいと回答しています。地元とも調整を行なっています。	危機管理室
美作	豊田	昨年度(H27)の回答一覧を今日いただいた。HPに出ているということだが、区長会にも回答書ができた段階で報告して欲しい。折角の行政懇談会がもったいないと思う。また、回答内容によっては次の対応も必要となる。	H28年4月末に回答一覧をHPに掲載しています。行政懇談会は全地区を回ると12月中旬までかかり、各部署の回答をまとめる時間も必要ですが、できるだけ早めに回答を出せるようにして、区長会等にお知らせします。なお、個別の案件では、各地区に直接回答もしています。	総務部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	豊国	<p>交通安全対策について、今年(H28)、美作岡山線が一部開通して、美作奈義線の交通量が減るかと思っていましたが減っていません。ラッシュ時に豊国原地内のホームセンター等から道路に出るときに、車線を越えて反対車線にでる事はほとんど無理な状況になっています。このため抜け道を通行する方が増えています。今年、クロネコヤマト付近の三叉路の改良が完了され、歩道も良くなりましたが信号が設置されていません。豊国原、明見、桜川の子どもの通学路で、一般の方も含めると朝晩に100人近い歩行者や自転車が利用しています。また、消防署側から来る車は信号が無い上に見通しが悪いので、横断歩道の手前ではなくて、横断歩道を越えて停止していることを度々見かけます。私の調べでは朝の7時半から1時間で約30%の車が横断歩道を越えており、その脇を子ども達が通行していました。何とかならないかと警察署にも言いましたが、前後に信号機が設置されていて、これ以上はできないとのご返事でした。このままでは非常に危険で、子ども会からも改善の要望が出ています。ハード面で無理ならソフト面での対応が検討できませんか。また、車も出にくいので抜け道の交通量も増えています。</p>	<p>交通安全対策は、警察も心配しているように信号が増えており、交通のさばきのために信号を増やすのがいいのか。信号を増やせば裏道に抜ける車が増える事になると思います。市として検討してほしいのは、国道374号線が美作郵便局で国道179号線に繋がっています。それを北に延ばし国道429号線までの美作奈義線を県道から国道に格上げしてもらえないか。その上で安全対策の投資をしっかりとさせていただきたいと内々で相談しています。また、桜川地区の対岸の県道馬形美作線の改良を進めていただけないかとお願いしています。南北の交通の流れを良くする事が基本ラインになります。クロネコヤマトの交差点は消防車出動のための改良で、人命救助に関わる改良と考えていただきたい。市道ですので、市として何ができるか検討して参りたいと思います。</p>	建設部
美作	豊国	<p>もうもう工場の跡地は、直売所とか、交流の場所とかの話聞いています。それらができれば良い事だと思いますが、今の状況は草ボウボウで、美作市の玄関口として恥ずかしい状態です。子ども達の溜まり場になって困ると思います。早期に改修をお願いしたい。できないのなら環境改善をお願いしたい。豊国原の都市計画道路の周辺には、ナフコや消防署ができ、日本原病院が進出する話も聞いています。周辺地域は人口が増えており、子ども達も増えています。都市計画道路の見直しが行なわれておらず、美作奈義線以外に南北を結ぶ道路が整備されていない。樽原を通る道は狭く、将来的に全体を見直す事も検討していただきたい。また、もうもう工場の跡地は、仮に整備をされても車の出入りが非常に難しい状況が想定されます。インターの出入り口と交換して、出入り口を南に振って、消防署から来るところで信号付きの交差点にすれば、信号機を増やさなくても良いといった案もあると思います。折角の土地ですし、高速バスの待合所や駐車場にするのも良いと思います。交通安全のためにも何らかのことを検討していただきたい。</p>	<p>インターチェンジとの交換は思いつきませんでした。新しい要素の提案をいただいたと思います。市としても妥当性があるか調査したいと思います。インターチェンジの跡に施設を作るのは難しいと思いますが、交通のさばきとして消防署からの出口にしっかりと信号を設置して、現インターの信号を撤去する。という信号を増やさない安全確保ということで議論させていただきます。</p>	経済部、建設部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	豊国	もうもう工房のところは、3年ほど前、前市長から美作市の玄関口としてバスセンター、案内所を設置したいとの提案があり、青写真的なものもできていました。できるのかと思っていたところなかなか進まないうちに、萩原市長の道の駅構想が出されました。美作市の中心部にある施設で今の荒れた状況は好ましくありません。3年前の状況がなぜ頓挫したのか。行政から青写真が提示されて自治振としても協議した経過があります。諸手を挙げての賛成ではありませんでしたが、概ねの賛成であったと思います。現在までの経緯も説明していただきたい。	私が市長に就任した時点で、バスセンターの件は無くなっていました。「こういう話が、かつてあったが、今はどうしようかと言う状態。」「あれは買わされた。」と言う引継ぎでした。当時の副市長からは「何か検討して欲しい。」との事でした。理由としては、計画に無理があったのではと考えます。おっしゃるとおり大型バスや頻繁な車の出入りには無理があります。道の駅と言っているのは「彩葉茶屋」のようなものでなくて、ビジネスホテルをイメージしたもので、それに若干の観光案内を加えたもので議論をしています。興味を示している会社もありますが、経済情勢や交通量も検討をされる中で話が進展していません。施設の経年劣化も危惧しており、除却してきれいにする事も課題になっています。	経済部
美作	豊国	平福の姫新線の高架改良が進んでいます。完了すると市道馬橋平福線の交通量が格段に増えて、県道美作奈義線との変則5差路の混雑が一層と激しくなると想定される。今でも勝間田方面から豊国公民館横の市道を通る車が多く、子ども通学路だが歩道もなく危険な状況になっている。直ぐ南に新しい信号が設置され、ありがたいことだと思ったが、信号を付けたことによって、尾崎牛乳のところから狭い市道(旧県道)を抜けようとする車が増加している。市道北山上相線の交通量の増加が原因と思う。南北の交通量の増加に加えて作東、勝間田方面への東西の交通量増加で、朝夕の渋滞が激しくなり、抜け道に入る車も一層増加して非常に危険な状況になる。	交通のさばき方に無理があると思います。豊国地域内の交通のさばきについては、美作警察署も非常に気にしています。協議ができるように段取りをします。地元の協力をいただければ、市としてできることが有ると思いますが、交通規制は警察しかできませんので検討させていただきたい。	建設部
美作	豊国	梶並川の改修は進んでいるが、支流の曾井川の浚渫をお願いしたい。残土処理場が無いということで対応してもらえない。浚渫ができないためにゴミが溜まっている。ゲリラ豪雨で不安を感じている。	曾井川は量的には大きいとは思いませんので、既存の残土処理場でも対応できるのではと考えます。また、立木・流木の処理には残土処理場は必要ありません。手間ではありますが、再度、地元と共に県に要望したいと思います。	建設部
美作	豊国	変則5差路のところは、私が区長になって早々に県警まで出向いて改善案を示してお願いしましたが、一部の反対があって今の状況になっています。変則5差路は北小からの十字路と北側の三叉路との2つの交差点が、非常に接近した形になっています。馬橋平福線を丹蔵橋の北側に付替えて旧道部分は市道になった。その代替案は、信号機が2系統になるので三叉路の信号を撤去して、時差信号を付けることでしたが、一部地元の反対がありできなくなりました。新たな案が無いままに現在に至っています。南側から右折して北小方面に向かう車は、ラッシュ時には1台も曲がることができない状態で、矢印信号への変更を提案しましたが、南北に右折ゾーンの設置が必須ということでした。ゴミステーションのところを広げると、できるのでは思っていますが、それも対応が困難な場合は、信号機をせめてアナログ式からメモリー式に取替えていただきたい。	地元の熟度が高まれば、柔軟性のある対応が期待できると思います。	建設部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	豊国	昨年(H27)4月に民児協で美作中学校を訪問した際、校長が「1年生に問題のある生徒がいる。」とニヤニヤしながらおっしゃった。「ニコニコしながら言うことではない。エスカレートしますよ。」と言っておきましたが、案の定、問題が起きています。それに対して、行政、教育委員会はどのように考えられているのか。連携を取った対応が必要ではないか。民児協としてもできることは協力したいが情報が入ってこない。把握されていますか。学校は隠そうとしているのではないか。私が訪問したときには、騒いでいても先生は注意もしない。校長や教頭も一緒にいるのに何も言わなかった。	美作中学校の問題については、別の件で校長に「少し対応がお粗末ではないか。立場もあるので、これ以上は言わないが、学校経営という言葉の中には全ての子どもがちゃんとして、そのうえで成績が良くなるようにして、授業崩壊が起きない様にする意味があるんですよ。」とお話しました。PTAからも様子を伺っています。指導教員を追加派遣しました。落ち着いてきているようですが、心配な状況であり、来年度に向けて人的な面で強化をするよう、教育長に意見を申し上げます。また、知り合いのPTA役員の方に学校訪問を頻繁にとお願いしており、「訪問の際には落ち着いている。」とのことでした。	教育委員会
美作	豊国	民生委員は年1回要援護者の調査をしています。危機管理室からは災害時の要避難援助者の調査があり、地区社協からは、おたがいさまネットの見守り訪問の調査がありました。同じような調査で対象者が同一の場合が多い。整理してデータの共有はできないのか。介護総合事業の改正で、また調査が必要とも聞いています。協力したいがあまりにも多すぎる。	過去10年間に社会福祉協議会を行政から離す動きがあった。田舎では首長が社協の会長を兼務している状態が多く、それは良くないとの考えから、切り離して職員の派遣も減らし、行政と社協が独立するという考えの下に、同じような状態の方々に対する認識がバラバラになり、データを共有できずに動いているようです。地域が一本という事は調整機能が無いといけません。社協が調整機能を持つように工夫して参ります。	保健福祉部
美作	豊国	社協はおたがいさまネットのマップ作りでゼンリンの地図をコピーし張り合わせて作成している。市の承諾さえあれば簡単に大きな1枚の地図をいただくことができる。工夫が足りない。ちょっと市に相談すればわかることがたくさんあり、改善をお願いしたい。	社協にも伝えますが、市の方でも率先して工夫します	保健福祉部
美作	豊国	庁舎の移転計画の状況はどうなっているのか。	新庁舎の位置は今年(H28)の3月議会で中尾地区として提案しました。合併特例債という有利な財源を活用するには6月頃が目処との考えからです。議員全員が参加する特別委員会を5回開催し検討をいただきました。6月を目標としていましたが9月議会まで審議が掛かりました。9月議会で過半数の賛成がありましたが、重要案件で2/3以上の賛成が必要で否決されました。合併特例債を活用しての新築移転は難しい状況になっています。今後については、庁舎建設には合併特例債以外に財源が無く、単独市費で何十億も使う事は、有効な財源活用の観点から安易にはできません。なお、熊本地震の例からも、特に耐震対策を真剣に考えないとならない状況です。(行政懇談会の開催時点での回答)	総務部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	豊国	都市公園の進捗状況はどうなっているのか。	大規模な投資の林道整備は、ほぼ完了しています。3億程度を使っていますが、交付金事業で市の負担は少なく抑えています。遊歩道等の整備を行ないませんが、当初計画の10億を使用する事はございません。都市公園の面積が約180haになったことにより、H29年度には交付税が約6600万円に増えます。今年も新たに約80ha追加できましたので、H30年度から約9500万円に翌年度には1億程度になると思います。これは制度が変わらない限り続くものです。なお、他にも都市公園にとのご意見もあります。鎌倉山、檜原の北側、三ツ星山、塩垂山などで、今後の議論の中で検討したいと思います。	建設部
美作	豊国	毎月、広報みまさかを見ていますが、毎月、人口が減っています。思い切った子育て支援をしてはいかがか。	北山の雇用促進住宅を購入しています。支払ったお金でリフォームをしていただいて、奈義町の様に市営住宅として提供します。奈義は若者向けの住宅として成功しており、美作市もそれに習って北山と勝田を購入しました。できれば入田もと考えています。学校づくりとして大原地区に看護学校等を誘致しており、480名の学生を見込んでいます。都会の方に一旦出てしまうと帰ってこない。それに歯止めを掛ける事も期待しています。来年は住宅、再来年は学校と、今まで種を撒いてきた地方創生の人口減対策が動き始めます。もう1点としてアンケートの要望にお応えして、美作市に住むことのお得感を広めていきたい。ただ最も重要なのは学校教育です。この地域の学校は良いという認識を植えつけたい。学校が良いと言うことは子ども達にも良いことであり、地域活性化の要件です。	企画振興部
美作	豊国	東部横断道の美咲町の用地買収は済んだように聞いているが、開通時期はいつごろになるのか	今は美作岡山道と呼んでいます。美咲町の用地買収は進んでいない。開通の時期は全く不明です。湯郷ICから英田IC(城田)までの間は、県から国に事業認可申請が提出され、県事業として来年度(H29)の採択を目指しています。県から依頼を受け国への陳情の手助けをして同行もいたしました。国の感触は良くなっています。市内についてはH32~33に工事が完了するのではと思います。問題は瀬戸ICから山陽道のJCへの接続です。これがなかなか進んでいないので、H34頃には目処を付けるように要望をしています。また、美作市としては、もともとの名前が東部横断道といわれるように、勝央JCから勝田方面に延伸して、右手をトンネルで抜けて鳥取道と智頭南辺りで結ぶように要望しており、南北の交通がさばけると思います。来年度ぐらいには、岡山県、美作市、鳥取県及び近隣市町の勉強会ができるのではと思っています。事業化には10年くらいは掛かると考えますが、夢ではなく実現に向けて努力して参ります。	建設部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	豊国	<p>H27年9月1日にみまさか園で避難時の炊き出し訓練が100人規模で実施されました。先般、みまさか園の施設長から今年(H28)も訓練を実施したいとの申し入れがありました。昨年の訓練後に市担当職員も出席して反省会を行ないましたが、今後の訓練にはマニュアル的なものが必要との結論に達し、市の担当課で作成する事になりました。どんな訓練をするにもマンパワーが必要で、実施にも成果を問うにもマニュアルが無いとできません。マニュアルを作り、机上訓練をして人を動かし、課題等を克服してマニュアルを完成することが姿だと思います。1年数ヶ月たっても一向にマニュアルが出てこない。地区の緊急避難は地区で考えればできるのですが、福祉避難所への避難は、いろいろな組織が集まって実施するものです。マニュアルがないと対応できません。早急な文書化が必要です。施設長も発生した場合にどう対応しているのかを非常に心配されています。避難の受入れ人員を100名程度で計画されています。受入れの場所があっても避難者を誰が世話をするのが問題です。マンパワーが必要であり、反省会では明確な答えはありませんでした。簡単にはマニュアルはできないので熟考されているのではと思いますが、早急に作成していただきたい。</p>	<p>マニュアルを作成することは聞いていますが、時期までは覚えていません。早急な作成が必要ですので確認します。「福祉避難所設置・運営マニュアル」は、H28年3月に岡山県が作成したガイドラインを参考にしまして、「美作市福祉避難所設置・運営マニュアル」作成いたしまして、福祉避難所として災害協定締結先である施設や保健福祉部に確認をいただきまして、策定することができました。今後は、このマニュアルを運用しまして、災害応急対応を行ってまいります。</p>	危機管理室
美作	豊国	<p>①みまさか園を誰が福祉避難所として立ち上げていくのか。避難者が押し寄せてきたときに、どう調整するのか。鳥インフルエンザの対応マニュアルに関わった事があります。その経験で、当たり前なことでも書いておき、混乱の中で熟知したものが対応するとは限りません。誰がやってもできるというのがマニュアルです。かなり訓練の回数を重ねないと完全なマニュアルはできません。②地域の緊急避難場所を指定されています。その避難は地域ごとで取組んでいるので、ある程度は地域に任せるべきだと思います。地域防災計画も一般の方が読んで理解するのは難しいと思います。大筋がイメージ的に地域の防災組織の役員等が解ることを念頭において作成していただきたい。</p>	<p>①熊本地震では、いろんな所で、いろんな方が防災協定は結んでいましたが、マニュアル化がされておらず、大混乱が発生しています。従って、事前にできるだけ調整して、誰が、何があった時には、この当番です。と決めておく事が基本スタンスになってきます。②一般的な避難場所は市全体の防災計画で、ある程度はマニュアル化されて活用できると思いますが、福祉避難所系はマニュアル化が進んでいません。「福祉避難所設置・運営マニュアル」は、H28年3月に岡山県が作成したガイドラインを参考にしまして、「美作市福祉避難所設置・運営マニュアル」作成いたしまして、福祉避難所として災害協定締結先である施設や保健福祉部に確認をいただきまして、策定することができました。今後は、このマニュアルを運用しまして、災害応急対応を行ってまいります。</p>	危機管理室
美作	豊国	<p>防災無線が各家庭に設置されていますが、公会堂等の双方向の機器が撤廃されて放送だけの機器になっています。維持管理経費の問題での措置として仕方が無いと思いますが、緊急の場合に双方向で使えるようにできないか。公会堂からは連絡体制が取れない、携帯は緊急時にはパンクしてしまいます。そうすると無線が役立つと思います。検討をお願いします。</p>	<p>内容は良く解ります。ご要望として検討いたします。</p>	企画振興部

平成28年度 行政懇談会 提言等回答一覧(美作)

地域	地区	提言等の内容	回答及び対応状況等	担当部
美作	豊国	<p>地方創生の資料に、出生者数を5年間で1千人と書いてあるが、現在、どれくらい生まれて、どれくらい増やすのか、実現するための施策、予算はどのようにしているのか。私立高等学校の誘致は、林野高校の入学者が減っており逆転の発想だと思いますが、どういったことを念頭においているのか。農産物のブランド化の推進で、作州黒のブランド化に取り組んできたと思う。もう少しかとの感もありますが、どのような農産物を考えているのか。予算も含めて具体的なものがあるのか。いずれも簡潔にお答えください。</p>	<p>出生者数の目標につきましては、市のホームページに「人口ビジョン」を掲載していますのでご覧ください。具体的な例を挙げますと、美作市にとって最も重要なことは教育の充実です。総合戦略には、私立高校学校の移転・誘致としていますが、実現可能なことは通信制の高校です。課題を抱えている方や、特異な才能を持つ生徒の受け入れを想定しています。また、美作学園とも協定を結んでおり、高校で職業教育の充実を図ることにより、市内の子ども達が都市部に流出することに歯止めを掛けたいと考えております。出生者数の5年間で1千人は年2百人になりますが、これは不可能な数字ではありません。10年くらい前は2百人を越えておりましたが、近年は160人程度になっています。若いご夫婦の定住が20組ほどあれば達成が可能であると見込まれることから、リノベーションして購入した北山や勝田の雇用促進住宅への若者の入居に期待をしています。奈義町の出生率が高くなったのは住宅施策が要因とみられます。2百人の出生が守れば人口2万5千人も夢では無くなってきます。しかし途中で転出する子がいるので、転入させる施策が必要になります。普通科高校は林野高校がありますので、私立高等学校の誘致については、特化したスポーツや障がい者の分野で取り組んでいます。農産物のブランド化については、「作州黒」のほか「日指ごぼう」や「万善かぶら」などの伝統野菜、生活習慣病予防などの機能性が注目される「もち麦」など、付加価値の高い競争力のある農産物の生産を進めてまいりたいと考えています。予算については、国の地方創生推進交付金など地方創生関連予算を活用してまいります。HPに詳しい内容を掲載していますので、ぜひ、ご覧いただきたいと思います。</p>	<p>企画振興部・戦略</p>